

## 今夏の富士山の状況(令和7年度)

### ■登山者の推移

- 1 富士山登山者数の推移
- 2 登山者の動向
- 3 各登山道における日別登山者数
- 4 時間帯別の登山者数

### ■今夏の主な取組

- 1 登山者の安全対策・マナー啓発
- 2 マイカー規制の状況
- 3 混雑回避（登山者の平準化）の取組について

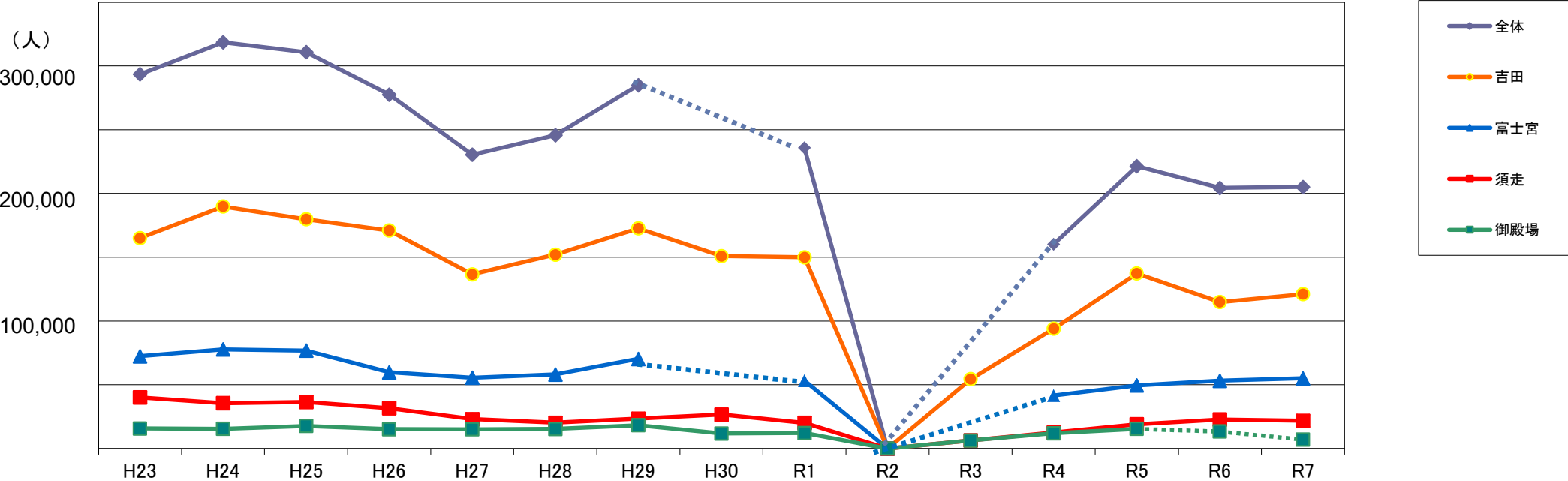
### ■現行指標・水準を達成するための取組の評価・検証について

### ■富士山保全協力金及び通行料・入山料の受入状況

# 登山者数の推移

## 1 富士山登山者数の推移

(環境省関東地方環境事務所発表資料を基に作成)



区 分	コロナ前(単位:人)									コロナ後(単位:人)						R7/R6 (%)	R7/R1 (%)
	H23※1	H24※1	H25※1	H26 ※1,2	H27	H28	H29	H30※3	R 1 ※4	R 2 ※5	R 3 ※6	R 4 ※7	R 5	R 6 ※8	R 7 ※9		
合 計	293,416	318,565	310,721	277,494	230,348	245,675	284,862	208,161	235,646	—	78,548	160,145	221,322	204,316	205,100	100.4	87.0
吉田口	165,038	189,771	179,720	170,947	136,587	151,969	172,657	150,845	149,969	—	54,392	93,962	137,236	114,857	121,068	105.4	80.7
富士宮口	72,441	77,755	76,784	59,771	55,516	58,090	70,319	(18,828)	53,232	—	(11,409)	41,549	49,545	53,218	55,121	103.6	103.5
須走口	40,179	35,577	36,508	31,626	23,122	20,277	23,475	26,696	20,215	—	6,411	12,621	19,062	22,830	21,792	95.5	107.8
御殿場口	15,758	15,462	17,709	15,150	15,123	15,339	18,411	11,792	12,230	—	6,336	12,013	15,479	13,411	7,119	53.1	58.2

※1 平成23～25年は7/1～8/31、平成26～27年は吉田口(7/1～9/14)、富士宮口・須走口・御殿場口(7/10～9/10)、平成28年以降は吉田口(7/1～9/10)、富士宮口・須走口・御殿場口(7/10～9/10) ※2 平成26年は、雪のため御殿場口では7/10に六合目まで開通(全線開通7/18)、富士宮口では7/10に八合目まで開通(全線開通7/18) ※3 平成30年は、富士宮口でカウンターの不具合による欠測期間(8/14～9/10)あり ※4 令和元年は、吉田口で山頂付近の崩落により、7/1に八合五勺まで開通(全線開通は7/19 15時) ※5 令和2年は、閉山のため登山者はなし。 ※6 令和3年は、富士宮口及び御殿場口でカウンターの不具合による欠測期間(富士宮口7/10～8/3、御殿場口7/13～9/6中の9日)あり ※7 令和4年は、御殿場口でカウンターの不具合による欠測期間(8/12～19の4日)あり、須走口でも欠測期間(7/10～14)あり ※8 令和6年は御殿場口(7/17～9/4中の12日)で欠測あり ※9 令和7年度は御殿場口(7/11～12)及び吉田口(7/24～26、9/3,5～10 ただし日常点検記録簿を基に補完)でカウンターの不具合による欠測期間あり

## 2 登山者の動向

(環境省関東地方環境事務所発表資料を基に作成)

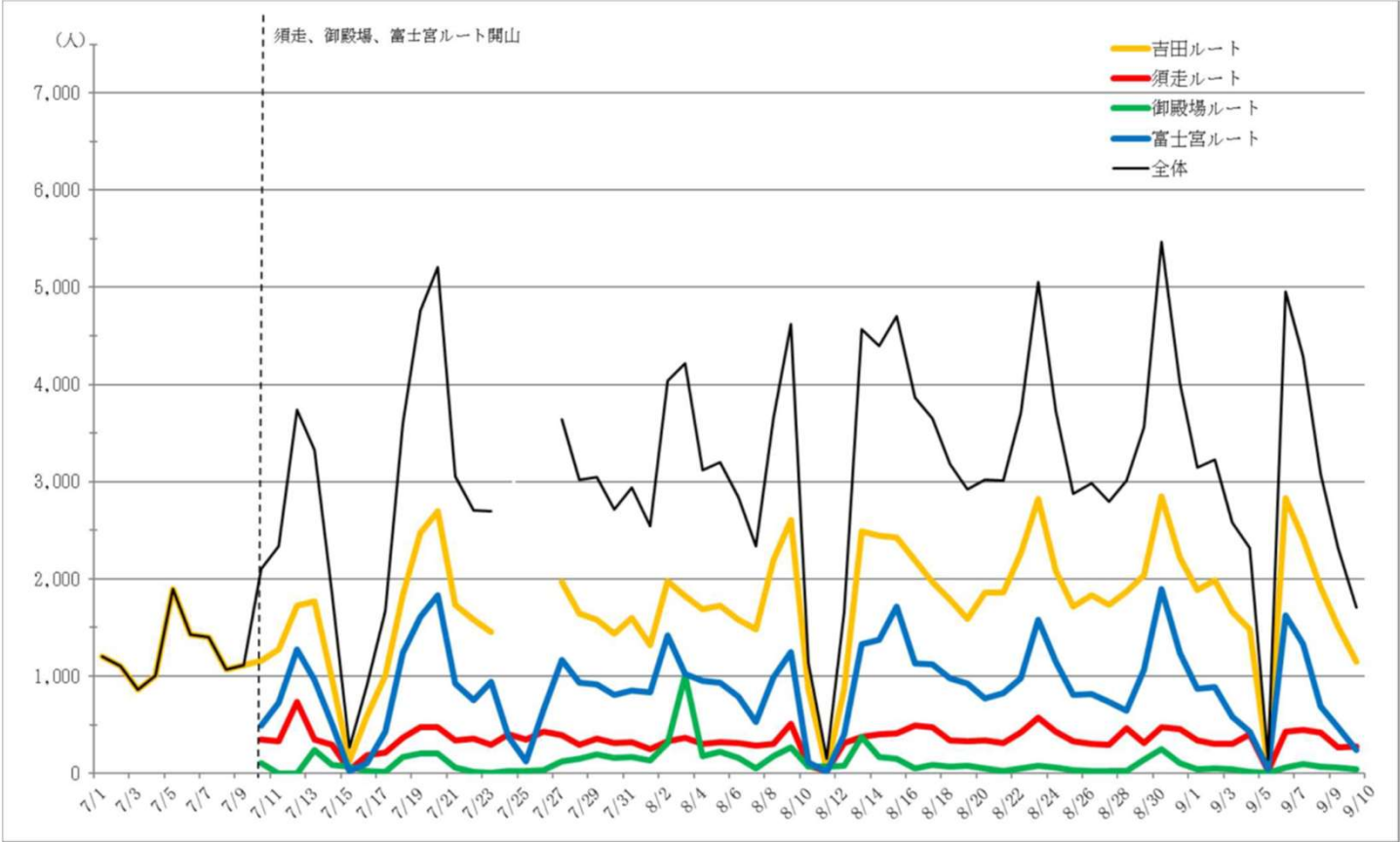
区 分			合 計	R1年比	最大値	(日付)	平日平均	土日祝日平均	(平日比)
吉田口	コロナ前	R1	149,969人	(100%)	5,033人	8/11(日)	1,746人	2,848人	(163%)
	コロナ後	R3	54,392人	36.3%	2,611人	8/28(土)	646人	1,039人	(161%)
		R4	93,962人	62.7%	2,994人	9/3(土)	1,060人	1,827人	(172%)
		R5	137,236人	91.5%	3,974人	7/16(日)	1,581人	2,848人	(180%)
		R6	114,857人	76.6%	2,905人	9/7(土)	1,445人	1,938人	(134%)
		R7	121,068人	80.7%	2,845人	8/30(土)	1,526人	1,983人	(130%)
富士宮口	コロナ前	R1	53,232人	(100%)	2,272人	8/11(日)	636人	1,294人	(203%)
	コロナ後	R3	—	—	1,240人	8/28(土)	132人	227人	(172%)
		R4	41,549人	78.1%	1,887人	7/30(土)	483人	1,039人	(215%)
		R5	49,545人	93.1%	1,860人	7/16(日)	579人	1,294人	(223%)
		R6	53,218人	100.0%	1,993人	9/7(土)	709人	1,136人	(160%)
		R7	55,121人	103.5%	1,899人	8/30(土)	752人	1,140人	(152%)
須走口	コロナ前	R1	20,215人	(100%)	1,021人	8/11(日)	257人	496人	(193%)
	コロナ後	R3	6,411人	31.7%	385人	7/23(金)	73人	131人	(179%)
		R4	12,621人	62.4%	673人	9/4(日)	149人	350人	(235%)
		R5	19,062人	94.3%	599人	7/16(日)	253人	496人	(196%)
		R6	22,830人	112.9%	631人	9/7(土)	332人	428人	(129%)
		R7	21,792人	107.8%	739人	7/12(土)	315人	413人	(131%)
御殿場口	コロナ前	R1	12,230人	(100%)	791人	8/4(日)	160人	285人	(178%)
	コロナ後	R3	6,336人	51.8%	383人	7/23(金)	132人	227人	(172%)
		R4	12,013人	98.2%	933人	8/7(日)	130人	337人	(259%)
		R5	15,479人	126.6%	1,011人	8/6(日)	170人	285人	(168%)
		R6	13,411人	109.7%	1,116人	8/4(日)	187人	402人	(215%)
		R7	7,119人	58.2%	1,003人	8/3(日)	89人	178人	(200%)
全体	コロナ前	R1	235,646人	(100%)	8,743人	8/11(日)	2,783人	4,923人	(177%)
	コロナ後	R3	—	—	4,583人	8/28(土)	917人	1,544人	(168%)
		R4	160,145人	68.0%	5,381人	9/3(土)	1,720人	3,298人	(192%)
		R5	221,322人	93.9%	7,221人	7/16(日)	2,583人	4,923人	(191%)
		R6	204,316人	86.7%	5,977人	9/7(土)	2,673人	3,904人	(146%)
		R7	205,100人	87.0%	5,465人	8/30(土)	2,532人	3,570人	(141%)

※1 令和2年度は登山道閉鎖に伴い計測していない。

※2 「—」は、データ欠測日があるため、計上していない

3 各登山道における日別登山者数（R 7 年度）

環境省関東地方環境事務所報道発表資料より

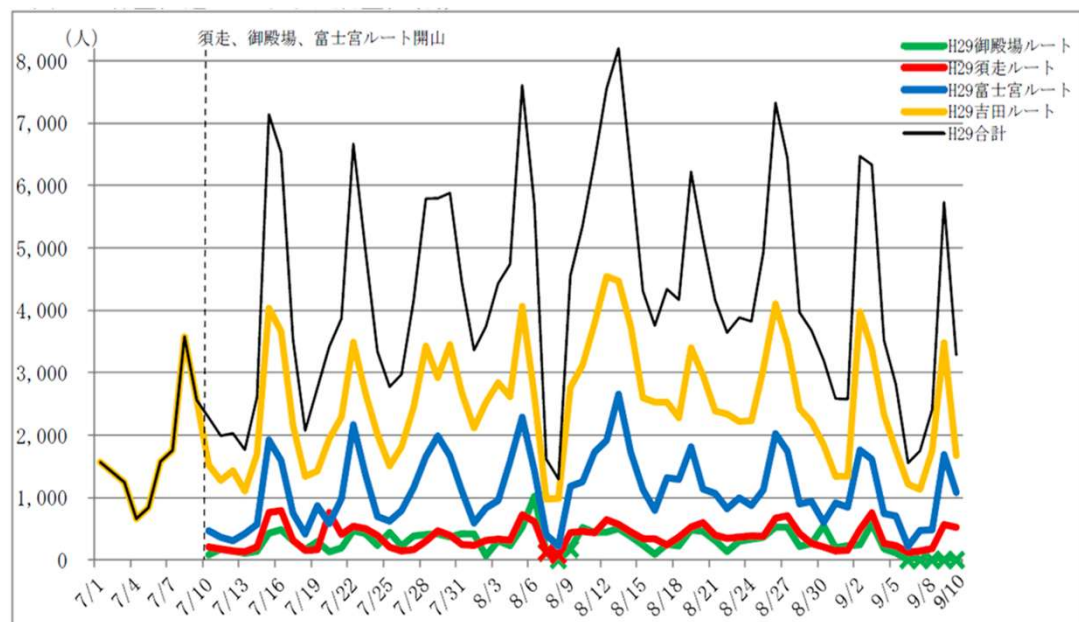


※7/15-17 台風5号の日本接近に伴う荒天の影響で登山者数が大幅に減少 ※7/24-26 吉田ルートは日別データ不明のため集計対象外とした  
※8/10-12 前線停滞による荒天の影響で登山者数が大幅に減少 ※9/5 台風15号の日本上陸に伴う荒天の影響で登山者数が大幅に減少

区分	1位		2位		3位		4位		5位	
	日付	登山者数	日付	登山者数	日付	登山者数	日付	登山者数	日付	登山者数
吉田口	8/30(土)	2,845	9/6(土)	2,834	8/23(土)	2,823	7/20(日)	2,699	8/9(土)	2,604
富士宮口	8/30(土)	1,899	7/20(日)	1,829	8/15(金)	1,718	9/6(土)	1,630	7/19(土)	1,607
須走口	7/12(土)	739	8/23(土)	574	8/9(土)	506	8/16(土)	488	7/20(日)	477
									8/17(日)	
御殿場口	8/3(日)	1,003	7/12(土)	573	8/13(水)	379	8/2(土)	311	7/11(金)	288
全体	8/30(土)	5,465	7/20(日)	5,207	8/23(土)	5,023	9/6(土)	4,951	7/19(土)	4,761

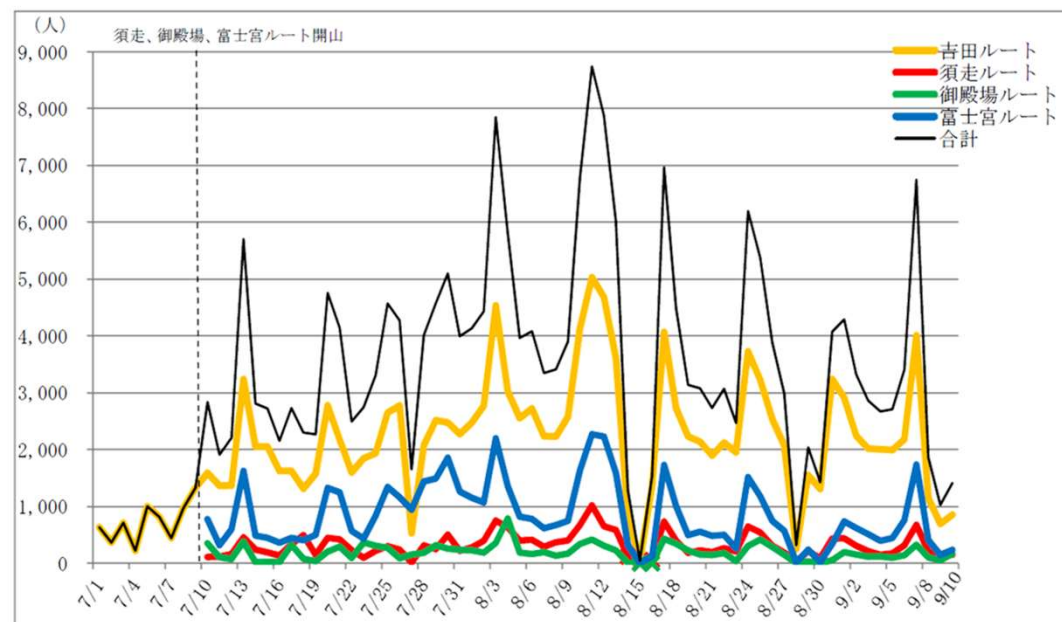
### 3 各登山道における日別登山者数（参考）

H29



※8/7, 8 台風による荒天の影響で登山者数が大幅に減少

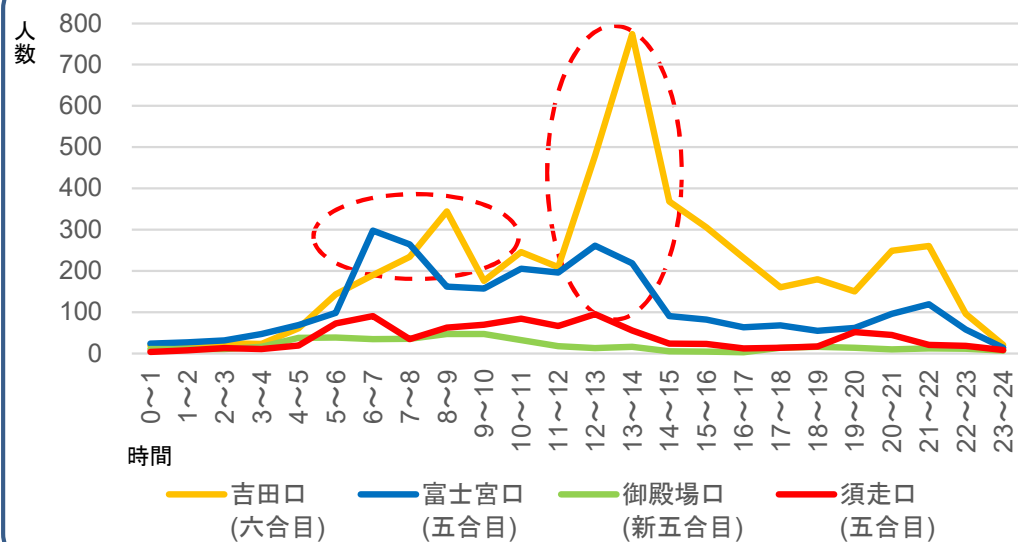
R1



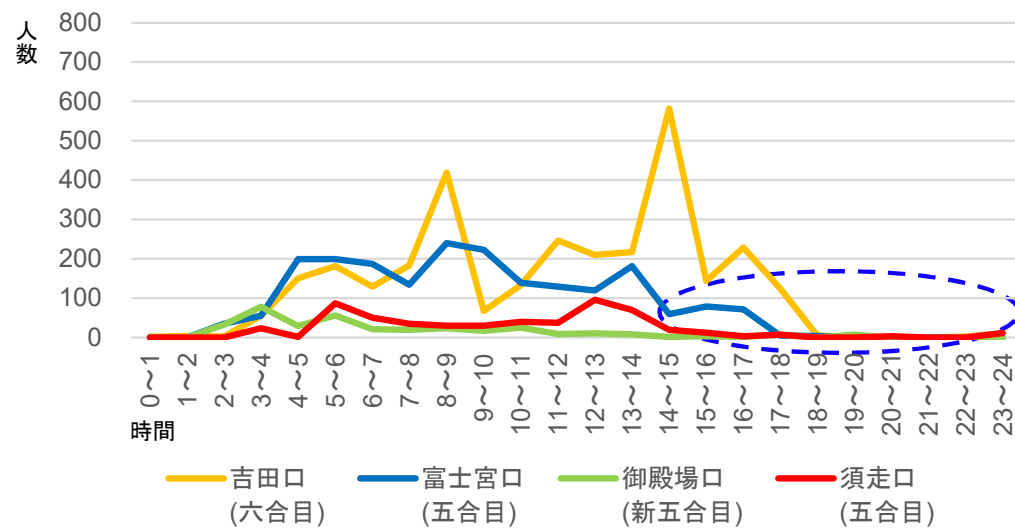
※7/27, 8/14, 15, 16, 28, 9/9 荒天の影響で登山者数が大幅に減少

## 4 時間帯別の登山者数（日平均※）① 実数 7月

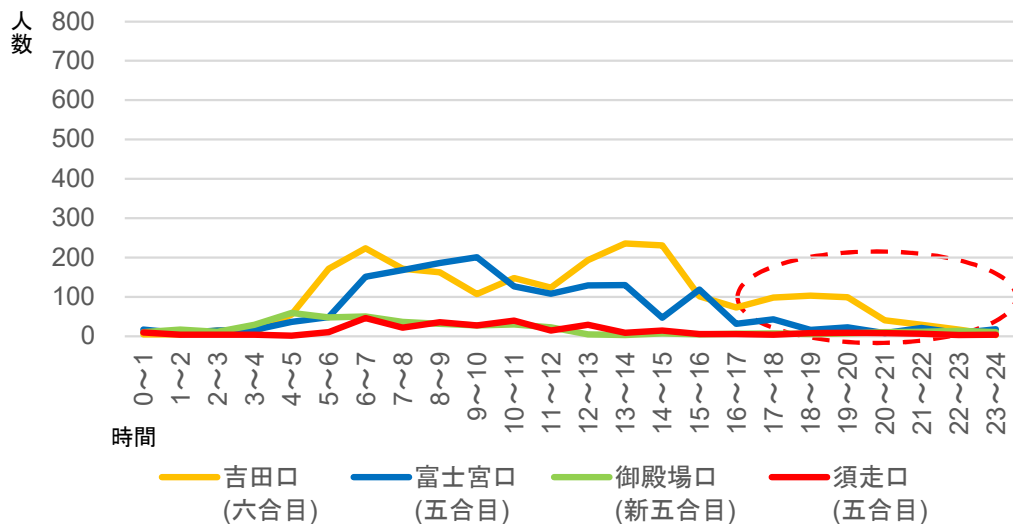
【H26～R1】



【R7】



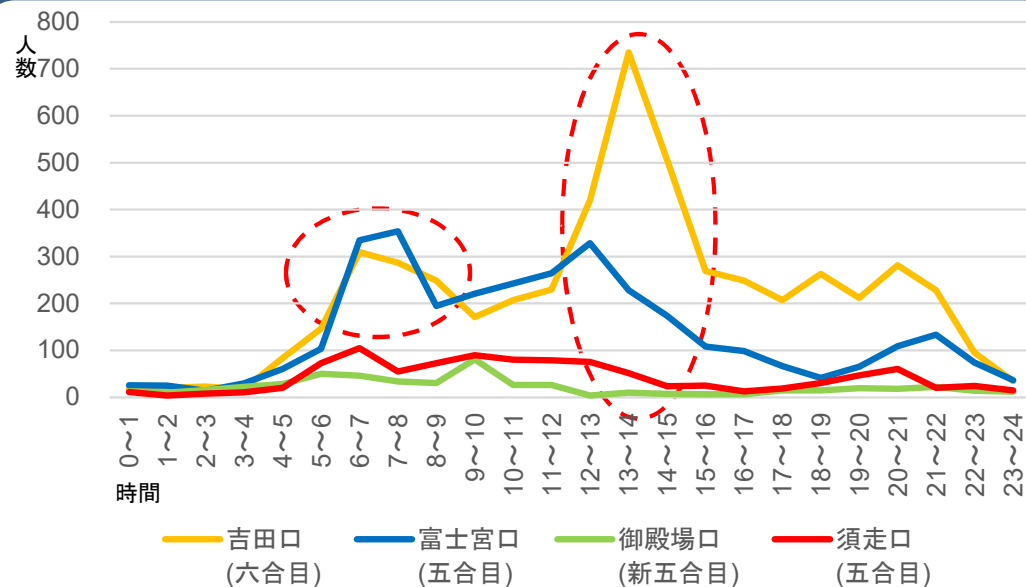
【R3～R5】



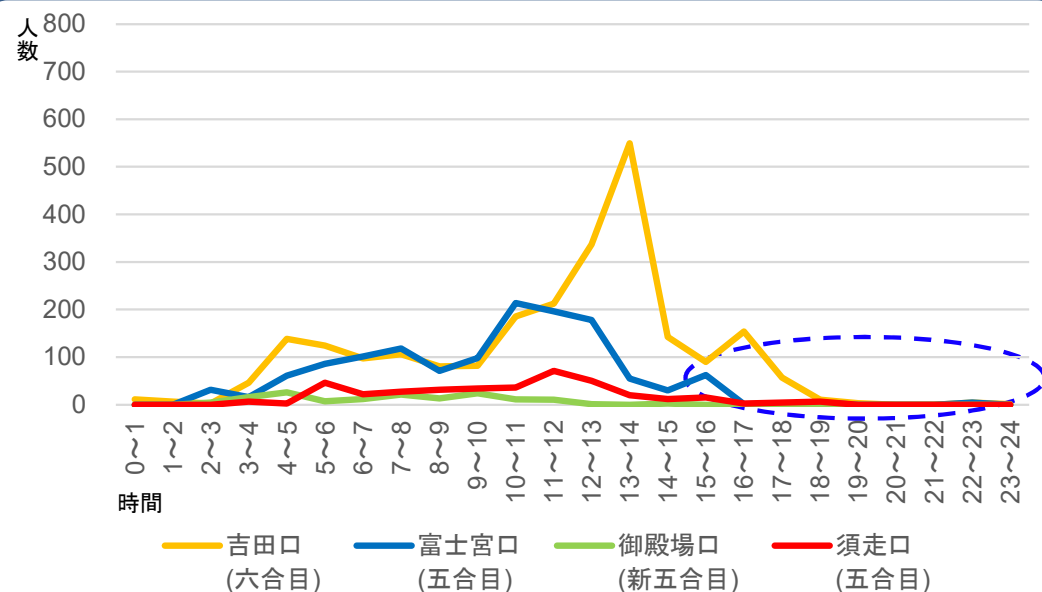
※第2、3、4土曜日から1日抽出して期間内の日平均を算出

## 4 時間帯別の登山者数（日平均※）① 実数 8月

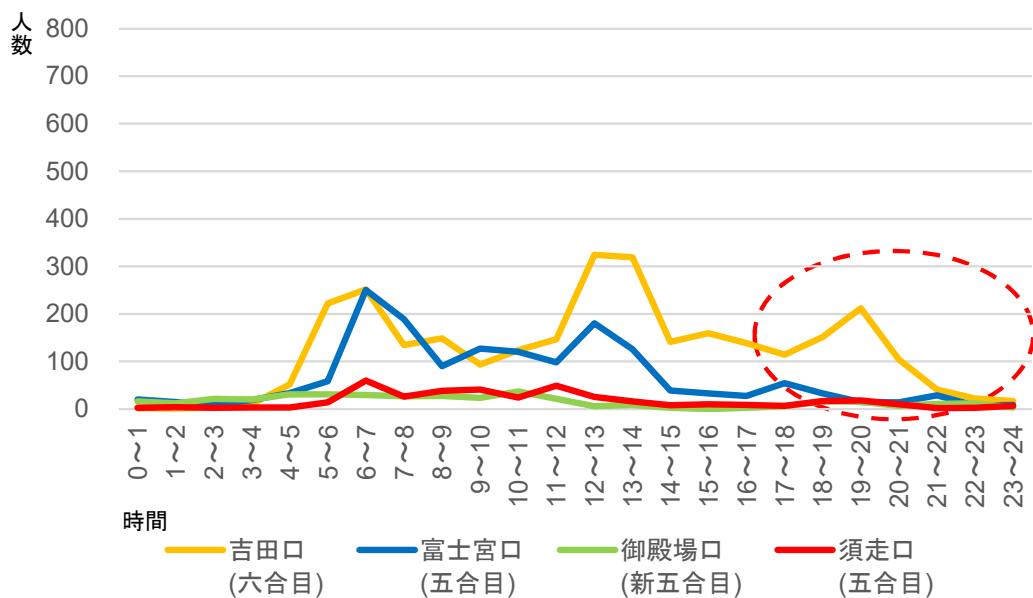
【H26～R1】



【R7】



【R3～R5】

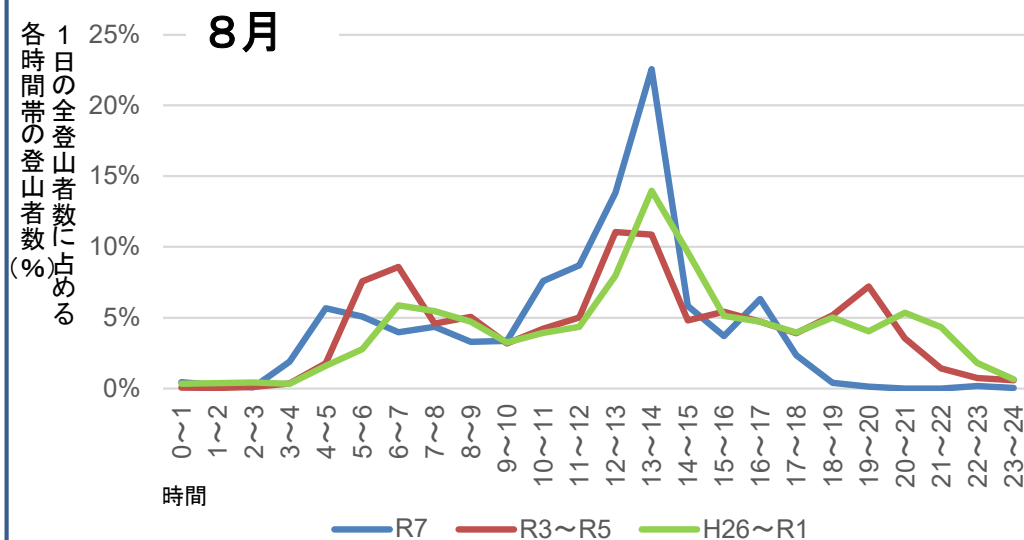
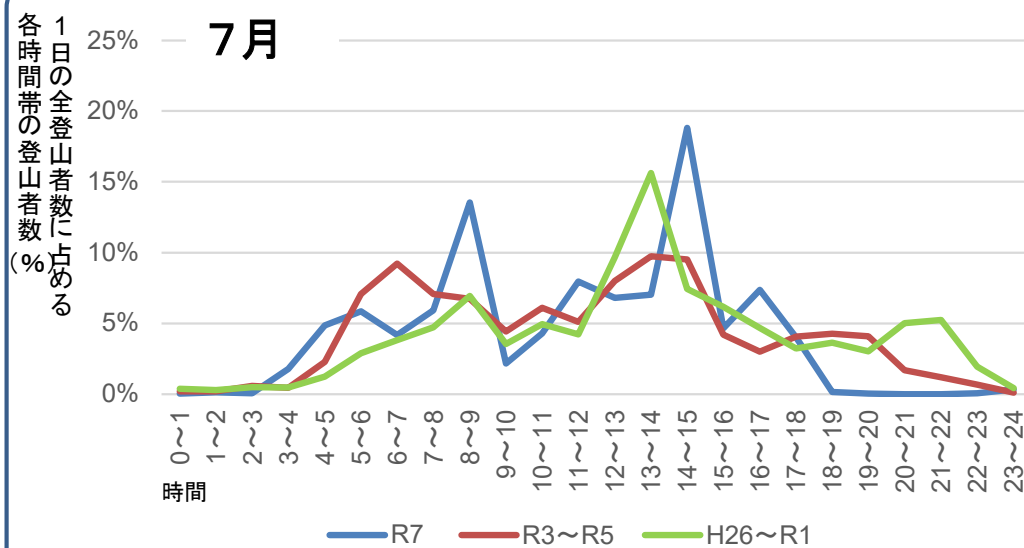


※第2、3、4土曜日から1日抽出して期間内の日平均を算出

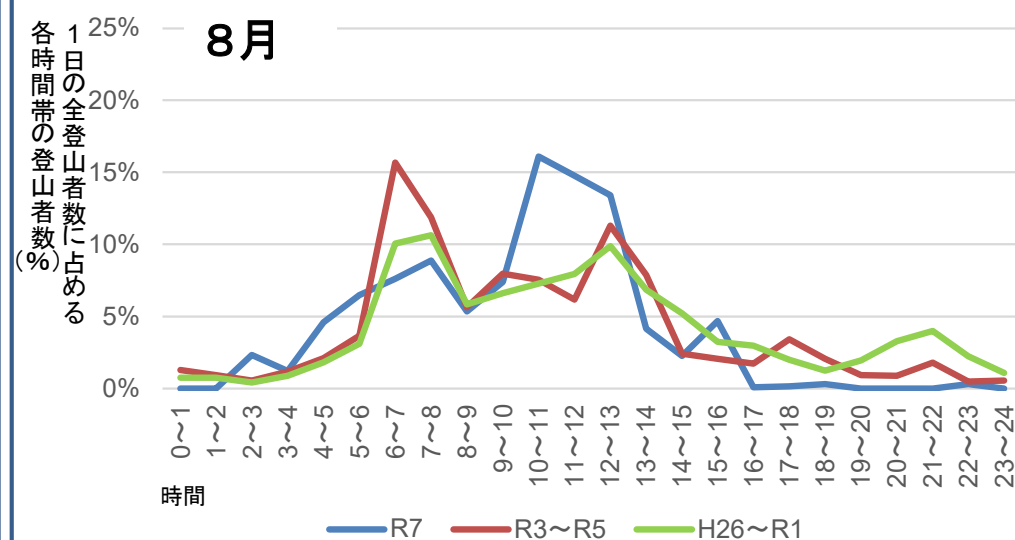
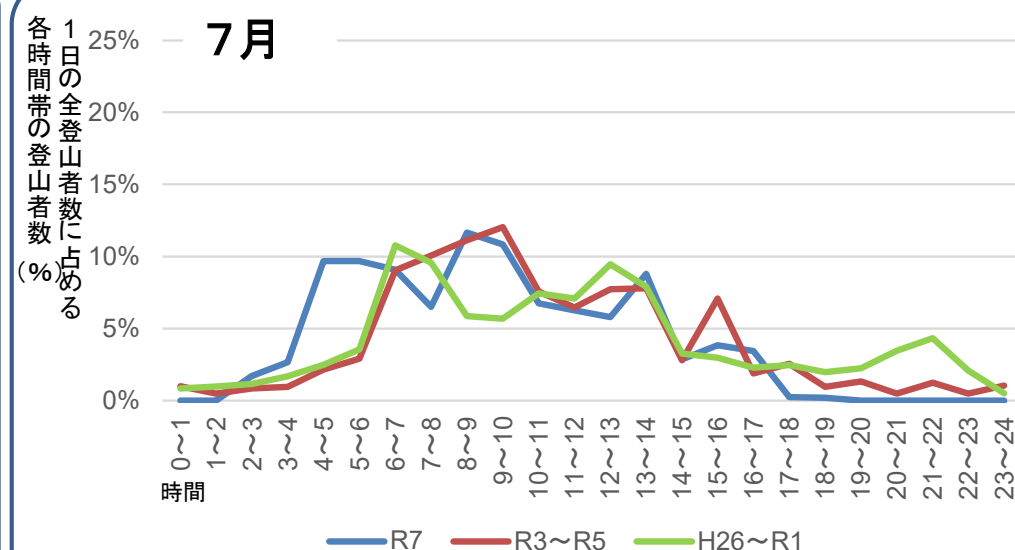


## 4 時間帯別の登山者数（日平均※）② 割合

吉田口登山道



富士宮口登山道



※各月の第2、3、4土曜日から1日抽出して期間内の日平均を算出



## 5 遭難救助の発生状況

### ◆静岡県 (静岡県警察からの情報提供を基に作成)

区 分	発生 人数	態 様						
		うち死亡	道迷い	転倒	病気	疲労	滑落	その他
2025年	36	0	2	15	12	7	0	0
2024年	64	6	8	27	18	3	0	8
増 減	△28	△6	△6	△12	△6	+4	－	△8



### ◆山梨県 (救急搬送件数: 山梨県調べ、死者数: 山梨県警察からの情報提供を基に作成)

区 分	救急搬送件数 (登山者)	死者数
2025年	29件	2人
2024年	27件	3人
増 減	+2件	△1人
前年比	+7.4%	△33.3%

# 今夏の主な取組

## 1 登山者の安全対策・マナー啓発

### ◆令和7年度に実施した登山者安全確保のための対策について

両 県	<ul style="list-style-type: none"> <li>各登山口五合目における登山規制の実施                         <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)時間 午後2時～翌午前3時(山梨県ではゲートを閉鎖し通行を制限)※1</li> <li>(2)通行料/入山料 1人1回 4,000円</li> <li>(3)【山梨県】登山者数 4,000人/日(1日の登山者数が4,000人を超える場合ゲートを閉鎖)※2</li> </ul> </li> <li>【静岡県】事前学習の修了:動画やテキストにより、安全登山等に関するルール・マナー等を学習することで入山証が発行※1, 2山小屋宿泊者を除く</li> <li>弾丸登山防止チラシのウェブ掲載に加え、旅行業者や大使館などを通じて登山規制に係る周知を実施</li> </ul>	
山 梨 県	<ul style="list-style-type: none"> <li>条例改正により、軽装登山者を登下山道の利用を拒むことができる対象として位置づけ</li> <li>富士山レンジャーの権限を強化し、軽装登山者の登下山道の利用拒否を含めた指導を実施</li> <li>富士登山適正化指導員による山中における危険行為やマナー違反者等に対する指導</li> <li>噴石落石から身を守るために下山道にシェルターを整備するための現地調査及び詳細設計を実施</li> <li>麓からの登山を普及をさせるため吉田口登山道や富士講・御師文化などの調査研究に着手</li> <li>登山規制や通行料徴収に伴う混乱・トラブルの回避と登山者の利便性向上のため、昨年度に引き続き通行予約システムを導入                         <ul style="list-style-type: none"> <li>※許可者数:149,713人                                 <ul style="list-style-type: none"> <li>通行予約システム事前許可者数:67,655人</li> <li>当日許可者数:79,446人</li> <li>一合目からの登山者及び静岡県側からの下山者:745人</li> <li>免除者:1,867人</li> </ul> </li> <li>※弾丸登山が疑われる夜間登山者数 R6:708人 R7:542人 増減:▲23.4%</li> </ul> </li> </ul>	
静 岡 県	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡県富士登山事前登録システム「静岡県FUJI NAVI」を導入【新規】</li> <li>令和6年度に活用した事前登録システムにおける課題や改善点を反映させた新たなシステムを導入。</li> <li>全ての登山者に富士登山に関するルール・マナーの事前学習を徹底すると同時に、登山ルートや登山日時、山小屋宿泊の有無を事前登録することにより、安全な登山計画の策定を促進。また、気象情報等のPUSH配信を実施。</li> <li>※事前登録率:82.2% アプリ登録者数:82,670人 ダウンロード数:96,219件</li> <li>静岡県公式X「富士登山安全情報」により、安全登山のための知識や天候情報等を日本語と英語で発信</li> <li>昨年度に引き続き「静岡県安全快適な富士登山推進会議」を開催</li> </ul>	

### ◆登下山道の安全対策の取組

- 週末やお盆期間を中心に富士宮口に配置している安全誘導員を平日にも追加配置(静岡県)
- 登下山道において、日中、富士山レンジャーが巡回し、マナー啓発等を実施(混雑期(お盆時期)は夜間にも拡大)(山梨県)
- ※吉田口登山道における安全登山巡回員の増員:混雑が予想される週末、山頂～八合目の範囲に巡回指導員2名を追加配置

### ◆混雑回避(登山者の平準化)の働きかけ

- 「混雑予想カレンダー」を富士登山オフィシャルサイト等へ掲載
- 混雑平準化のための従来動画『分散登山のススメ』を、富士登山オフィシャルサイト等へ掲載



弾丸登山防止啓発チラシ

## 2 マイカー規制の状況

区 分	H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4	R5	R6	R7	R7マイカー規制 期間
吉田口 (富士スバルライン)	53日 間	53日 間	63日 間	53日 間	63日 間	43日 間	48日 間	59日 間	69日 間	69日 間	7.4～9.10
富士宮口 (富士山スカイライ ン)	63日 間	65日 間	63日 間	63日 間	63日 間	63日 間	63日 間	63日 間	63日 間	63日 間	7.10～9.10
須走口 (ふじあざみライン)	47日 間	63日 間	63日 間	63日 間	63日 間	63日 間	48日 間	51日 間	63日 間	63日 間	7.10～9.10

区 分	乗り換え場所	乗換え時間帯			
			始発	最終	運行間隔
吉田口 (富士スバルライン)	富士北麓駐車場 (富士山パーキング)	登山	平日 4:00 土日 3:00	17:30	30分
		下山	4:00	18:30	30分
富士宮口 (富士山スカイライン)	水ヶ塚駐車場	登山	平日 5:00 土日 4:30	17:00	60分
		下山	7:00	18:00	60分
須走口 (ふじあざみライン)	「道の駅すばしり」横 乗換え駐車場	登山	平日 5:30 土日 4:30	17:20	60分
		下山	7:15	平日 18:00 土日 19:00	60分

### 3 混雑回避(登山者の平準化)の取り組みについて

富士山世界文化遺産協議会では、毎年度、混雑予想カレンダーを制作し、富士登山オフィシャルサイトに掲載し周知することで、登山者の平準化に取り組んでいる。また、同サイトにて、以前作成した混雑情報等動画を公開し、情報提供を行っている。

富士登山オフィシャルサイト

登山の前に必ず知っておくこと 登山をより楽しむために 今日の富士山 お知らせ よくあるご質問 登山規制 (山梨県) 登山規制 (静岡県) Language

ホーム > 登山の前に必ず知っておくこと > 安全・リスク情報 > 混雑を回避する

2025.05.26

## 混雑を回避する

混雑を避けて、安全・快適な富士山へ

富士山には毎年多くの方が訪れています。特に、週末やお盆の時期には御来光を求めて山頂付近の登山道で渋滞が起きています。混雑する日や時間帯を避けて、安全・快適な富士登山を楽しみましょう。

※2025年富士登山をされるすべての方へ

### 混雑日避ける

週末と祝日、8月のお盆に登山者が集中する傾向にあります。カレンダーの「特に混雑」する日には、御来光前の山頂直下の登山道では渋滞で思うように進めないことも予想されます。混雑しない平日に計画を立てることで、自分のペースで安全に歩けます。

## 2025年の混雑予想

7月 吉田ルート開山日 8月 山の日 9月

日 月 火 水 木 金 土

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

海の日 須走・御殿場・富士宮ルート開山日 お盆 山の日

■ 平常 ■ やや混雑 ■ 混雑 ■ 特に混雑

ムービー

「混雑を避けた分散登山」の大切さについて動画で説明します。

【2022年版】(3分26秒)  
(With コロナを意識した内容ですが、分散登山の大切さの考え方は変わりません)

分散登山のススメ 混雑を避けて、安全・快適な...

より安全・快適な富士山登山へ  
混雑する日・時間帯を避けた  
分散登山のススメ

0:00 / 3:26

(制作：富士山世界文化遺産協議会)

混雑予想カレンダー (日・英)



### 3 混雑回避(登山者の平準化)の取り組みについて

#### <事業効果について>

##### ○来訪者管理モニタリング結果をもとにした分析

###### ・混雑予想カレンダーを「見た」人の割合

R 5	R 6	R 7
36.5%	29.9%	17.8%

【参考】R7年富士山登山者数 205,100人  
 $205,100 \times 17.8\% = \text{約}3.7\text{万人}$ の登山者が、混雑カレンダーを見たと推測される

###### ・混雑予想カレンダーを見たと回答した人のうち、「予定を変更した」人の割合

R 5	R 6	R 7
10.7%	9.4%	10.0%

【参考】R7年度に3.7万人の登山者が混雑予想カレンダーを見たとなると、 $37,000\text{人} \times 10.0\% = \text{約}3.7\text{千人}$ の登山者が予定を変更したと推測される

###### ・予定を変更したと回答した人の、変更内容とその割合(複数回答可)

区 分	R 5	R 6	R 7
登山日	71.7%	62.2%	93.3%
登山時間	41.5%	32.4%	6.6%
登山道	22.6%	13.5%	0%

【参考】R7年度に3.7千人の登山者が予定を変更したとすると、各項目での予定変更者数は、登山日 約3.5千人、登山時間 約0.2千人と推測される

#### 【まとめ】

- ・アンケート回答者の約2割程度が混雑カレンダーを見たと回答しており、そのうち1割が予定を変更。  
→混雑情報の発信事業は一定の成果。入山管理を含めた登山者の行動変化を促す取組について、さらに検討が必要。
- ・外国人への浸透・効果については今後、分析が必要。



# 現行指標・水準を達成するための取組の評価・検証について(速報値)

望ましい富士登山の在り方		指標	登山口	実績			水準 (2025年以降の目標値)	これまでに実施した取組	評価・検証
視点	区分			2023	2024	2025 (速報値)			
十七世紀以来の登拝に起源する登山の文化的伝統の継承	頂上付近で御来光を拝む場合には、途中の山小屋で宿泊・休憩していること	伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休憩してから山頂で御来光を拝む登山者の割合	全体	87.6%	96.4%	98.4%	80%以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>山小屋で休息し山頂を目指す啓発を含む動画による広報</li> <li>山梨、静岡両県の条例制定による、午後2時から翌午前3時までの山小屋宿泊を伴わない登山の禁止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画期間を通じて改善傾向</li> <li>新型コロナウイルス感染症流行以降の、山小屋の完全予約制導入や、各県の入山管理に関する取組が寄与したと考えられる</li> <li>在日・訪日外国人へ向けた広報も注力する必要がある</li> </ul>
	特定された山麓の巡礼路・登山道からの登山が行われていること	古くからの巡礼路としてルートが特定されている吉田口登山道における山麓からの登山者の割合	吉田	9.6%	11.8%	14.8%	15%以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>山麓からの登拝啓発を含む動画による広報</li> <li>馬返からの伝統的な登山の神聖さをPR</li> <li>中の茶屋(休憩所)のおもてなしを周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2025年に、「神聖さ」を感じたと答えた登山者の割合が初めて目標値を達成した。改善した要因として、登山規制による混雑状況の緩和や天候等による影響が考えられるが、次年度以降の動向を注視し引き続き検証が必要である。</li> <li>伝統的な登山ルートならではの魅力が伝わるよう「山麓の神社・霊地等とのつながり」とともに啓発を強化していく必要がある。</li> </ul>
	山麓の神社・霊地等と登山道とのつながりが認知・理解されていること	山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合	全体	38.6%	38.7%	43.4%	50%以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>山麓や五合目施設等での神社・湖を巡る伝統的な巡拝の啓発を含む動画による広報</li> <li>世界遺産巡りガイドマップ(日・英版)の配布</li> </ul>	
		富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合	全体	88.2%	88.8%	91.4%	90%以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>飲食・ゴミのマナー啓発</li> <li>御庭、奥庭、御中道の散策ガイダンス促進</li> </ul>	
登山道及び山頂付近の良好な展望景観の維持	浸食・植生等の変化による展望景観への影響が抑制されていること	五合目以上における登山道の浸食や植生等の変化による展望景観の変化	全体	なし	なし	なし	負の影響が予見又は確認されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>登下山道の巡視と維持管理</li> <li>富士山レンジャー等による啓発活動を継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>H27年度より水準を達成しており、現状の取り組みを継続していく必要がある</li> </ul>
登山の安全性・快適性の確保	登山装備・登山マナー等が理解されていること	登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合	全体	29.0%	20.4%	11.3%	15%以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>X等による呼掛け</li> <li>安全誘導員や富士山レンジャー等の巡視強化</li> <li>事前学習等による啓発</li> <li>売店・山小屋の協力による注意喚起</li> <li>お盆等の混雑日における外国人へ周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水準を達成した</li> <li>引き続き情報弱者(外国人など)へのマナー周知を、きめ細やかに実施していく必要がある</li> </ul>
	過剰な登山者数による混雑・危険・不満を感じない登山ができること	山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者の割合	全体	(山小屋) 10.6% (トイレ) 13.9%	(山小屋) 13.4% (トイレ) 13.5%	(山小屋) 14.7% (トイレ) 13.5%	15%以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>保全協力金や入山料等を利用したトイレの改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協力金を活用したバイオトイレの整備や、コロナ期に山小屋の個室化を行った結果、衛生面で不満を感じる登山者は減少傾向にある</li> </ul>
		夏山期間を通じて著しい混雑が発生する登山者数/日* *吉田口:4,000人/日 富士宮口:2,000人/日	吉田 富士宮	0日 0日	0日 0日	0日 0日	3日以下 2日以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>混雑動画の作成(R元～)</li> <li>混雑予想カレンダーの更新(H29～)</li> <li>カレンダーや動画のHP・SNS掲載による混雑日の日程変更促進</li> <li>「山梨県富士山における登山の適正化に関する条例」の制定に伴う登山者数の制限(R6～)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画期間を通じて水準を達成している</li> <li>混雑カレンダー・動画を見て、混雑を回避する登山計画を立てる者も一定数おり、入山管理の状況と合わせて取組の継続を検討していく必要がある</li> </ul>

# 富士山保全協力金及び通行料・入山料の受入状況

## 1 山梨県

富士山保全協力金										通行料					
区 分		R3(7/1～9/10)		R4(7/1～9/10)		R5(7/1～9/10)		R6(7/1～9/10)		区 分		R6(7/1～9/10)		R7(7/1～9/10)	
		人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額			人数	金額	人数	金額
現 地	吉田口	35,183	35,106,023	66,379	66,278,322	101,554	101,417,726	42,596	42,559,790	現 地	吉田口	84,470	168,940,000	80,191	320,764,000
	小計	35,183	35,106,023	66,379	66,278,322	101,554	101,417,726	42,596	42,559,790		小計				
インターネット等	インターネット	62	62,000	78	78,000	111	111,000	16,485	16,485,000	通行予約システム	インターネット				
	コンビニ	39	39,000	157	157,000	159	159,000	44	44,000		コンビニ				
	県庁受付	180	180,000	1,834	1,834,000	1,985	1,985,000	1,832	1,832,000		県庁受付				
	小計	281	281,000	2,069	2,069,000	2,255	2,255,000	18,361	18,361,000		小計				
合計		35,464	35,387,023	68,448	68,347,322	103,809	103,672,726	60,957	60,920,790	合計		148,913	297,826,000	147,846	591,384,000
協力率		65.2%		72.8%		75.6%		53.1%							

## 2 静岡県

富士山保全協力金										入山料 ※R7.10.1時点集計値					
区 分		R3(7/10～9/10)		R4(7/10～9/10)		R5(7/10～9/10)		R6(7/10～9/10)		区 分		R6(7/10～9/10)		R7(7/10～9/10)	
		人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額			人数	金額	人数	金額
現 地	富士宮口	12,984	12,891,464	22,672	22,511,606	36,686	36,575,427	36,830	36,783,299	現 地	富士宮口			12,197	48,788,000
	御殿場口	4,829	4,775,517	5,463	5,149,346	7,725	7,648,156	8,715	8,706,332		御殿場口			1,953	7,812,000
	須走口	4,602	4,472,740	8,385	8,207,510	15,972	15,981,871	17,086	17,087,168		須走口			3,394	13,576,000
	小計	22,415	22,139,721	36,520	35,868,462	60,383	60,205,454	62,631	62,576,799		小計				
インターネット等	インターネット	0	0	102	102,000	174	174,000	2,862	2,862,000	事前登録	インターネット			55,050	220,200,000
	コンビニ	23	23,000	32	32,000	210	210,000	77	77,000		コンビニ			7,389	29,556,000
	県庁受付	229	229,000	1,260	1,076,000	1,036	717,000	892	892,000		県庁受付			18,303	73,212,000
	小計	252	252,000	1,394	1,211,000	1,420	1,101,000	3,831	3,831,000		小計				
合計		22,667	22,391,721	37,914	37,078,462	61,803	61,306,454	66,462	66,407,799	全体収入				100,264	401,056,000
協力率		— *		57.3%		73.5%		74.3%							

\*平成30年度および令和3年度の協力率は、カウンターの不具合による登山者数の欠測期間が発生したため算定不能